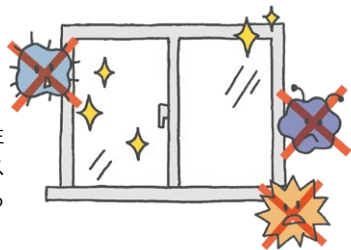


こんなメリットもあります！

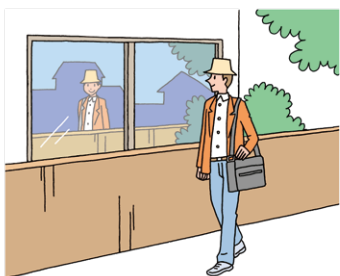
カビ対策も できる

カビ・ダニ抑制、健康的な住環境の維持、メンテナンスコストの削減につながるというメリットがあります。



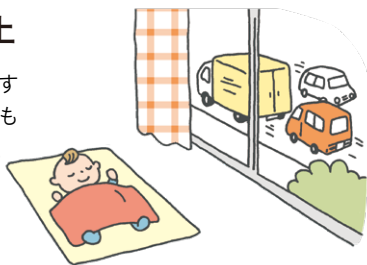
明るさと プライバシーを 両立

日中、外から室内が見えにくいため、カーテンなしでもプライバシーの確保につながり、明るさも保てます。



防音性の向上

防音に配慮した窓にする事で、騒音の悩みも軽減できます。



毎日、気持ちよく過ごせるようになりました！

千葉県在住・Kさん

強い日差しによる家具への影響が悩みでしたが、窓の断熱リフォームを行った後はあまり気にせず済むようになりました。特に南窓はカーテンなしで過ごせるようになり、部屋が明るくなりました。

また、冬は寒くて全く使えなかった北側の小部屋も、窓断熱リフォームで寝室にできるほど快適な空間に生まれ変わりました。以前は夏冬ともに過ごしにくかったのが嘘のようです。

何より、窓のリフォームを行うことで部屋全体の見た目が良くなったのが嬉しいです。

窓断熱リフォームを行った事例動画もぜひご覧ください。



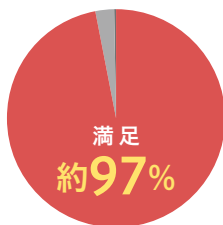
環境省 youtubeチャンネル
「省エネ&健康な暮らしを実現する窓リノベ」

入居者に聞きました！

手軽に実施可能&満足度も非常に高い 窓断熱リフォーム！

窓の断熱リフォームを実施した
消費者の約**97%**が、『満足*』と答えています。

※先進的窓リノベ2025事業を活用した消費者向けの調査(環境省実施)の結果による。



■どちらともいえない 2.8% ■不満 0.2%

冬の窓辺も快適になった／西陽がやわらいだ／空調の効きが良くなった／防音効果が高まり静かになった／電気代が下がった・・・など、**快適性向上・省エネ効果**を実感する声が多く寄せられました。

先進的窓リノベ 2026事業



先進的窓リノベ
2026事業事務局サイト
<https://window-renovation2026.env.go.jp/>

概要 高い断熱性能を持つ窓への改修に関する費用の一部を定額補助(住宅:上限100万円/戸、延床面積240㎡以下非住宅建築物:上限100万円/棟、延床面積240㎡超非住宅建築物:1,000万円/棟)

対象者 令和7年11月28日以降に「リフォーム工事」に着手した方

受付期間 令和8年3月31日～予算上限に達するまで(遅くとも令和8年12月31日まで)
※申請(一括)及び非住宅建築物は5月以降に受付開始予定

環境省では、窓の断熱改修を含め、脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動「デコ活」を進めています。詳しくはこちら。



窓断熱リフォームのメリット等について、環境省デコ活Instagramで動画公開中
@COOLCHOICE100



戸建住宅に
お住まいの方必見！

戸建住宅の

窓断熱 リフォーム のメリット！

子ども・高齢者編



環境省
Ministry of the Environment

今なら補助金*
あります

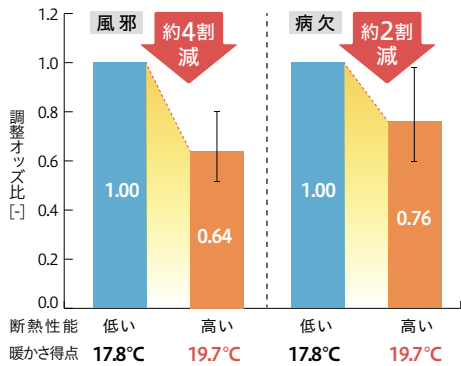
*先進的
窓リノベ
事業など

体感温度最適化は窓リノベから 断熱性能向上で健康で快適な暮らしへ

窓断熱リフォームは、単に快適性を高めるだけでなく、
室温の安定化を通じて、
ご家族の健康優良性を高める効果があります。

風邪と病欠が少ない暖かな住まい

分析対象：小学生(集団生活の条件を揃えるため)



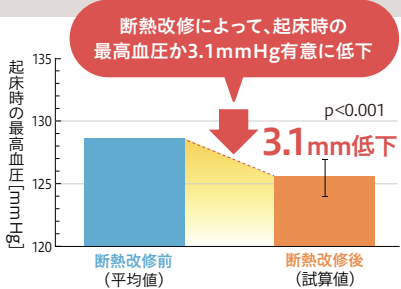
暖かな住まいでは
●風邪をひく子どもが約4割減
●病欠する子どもは約2割減



一般財団法人住宅・建築SDGs推進センター理事長 伊香賀 俊治氏資料より抜粋し作成

冬の健康は、窓から守る！高血圧対策に「窓リノベ」

家の断熱性能を高めることで、お部屋の温度が安定し、冬場の急激な温度変化によるヒートショックからくる**血圧の急上昇を防ぎます**。
血管へのストレスが減り、血圧の安定化に貢献します。



スマートウェルネス住宅等推進調査委員会 第9回報告会2025.2.13より抜粋し作成

健康日本21(第二次)が掲げる「40～80歳代の国民の最高血圧を平均4mm低下させる」という目標にも匹敵する結果に！

4mm低下の目標達成により

脳卒中死亡者数が年間約1万人
冠動脈疾患死亡者数が年間約5千人減少と推計*

※1 日本高血圧学会 高血圧治療ガイドライン2019

断熱改修から5年後調査で判明！ 断熱改修の驚くべき健康効果

冷え込む冬の住まいは、ヒートショックだけでなく、様々な体の不調の原因になっていることをご存知でしょうか。最新の調査で、住宅の断熱化があなたの健康寿命を延ばす驚くべき効果が明らかになりました。



平均室温が18°C未満の住まいと18°C以上の住まいを比較すると…

5年後までの年1回以上転倒

居間床近傍
室温18°C以上の
世帯は
約6割減



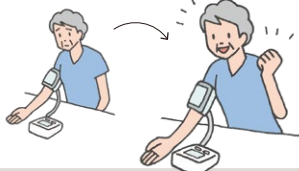
5年後までの夜間頻尿発症

就寝前室温
18°C以上の世帯は
約6割減



5年後までの脂質異常症発症

就寝中平均室温
18°C以上の世帯は
約7割減



スマートウェルネス住宅等推進調査委員会 第8回報告会2024.2.20より抜粋し作成

先進的窓リノベ事業を
活用して

窓断熱リフォームを実施した方に話を聞きました！

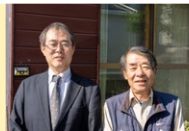
夏は涼しく&冬暖かく、光熱費も大幅に削減！

戸建住宅にお住まいの永春さん(左)
リフォーム業者の木村さん(右)



孫の笑顔も増え、見違えるほど快適に。

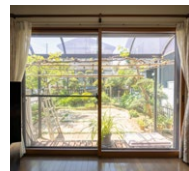
戸建住宅にお住まいの小泉さん(右)
窓卸事業者の齊木さん(左)



窓の結露や冬の寒さ、夏の暑さに以前から悩んでいたのですが、新聞で窓断熱改修による効果の記事を目にし、興味を持ちました。補助金を活用して、最初はリビングと寝室を中心に内窓設置を行ったのですが、その効果を実感したことから、翌年に他の部屋の窓断熱改修も行いました。

改修後のいちばんの実感は、冬場の結露がなくなったこと。毎朝の拭き掃除から解放され、真冬でも室内が10°Cを下回らなくなりました。さらに、灯油の使用量が半減し、暖房に掛る費用を大幅に削減できました。また、夏は窓からの強い熱気を感じなくなり、快適になりました。

補助金の後押しがある今こそ、多くの方にすすめてみたいと感じています。

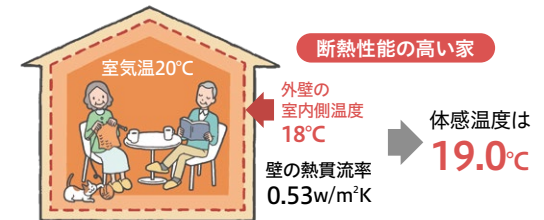
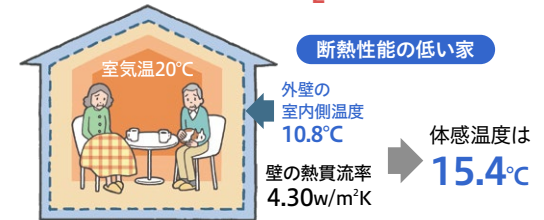


冬の室内の寒さや夏の西日の暑さに昔から悩んでいました。正月に孫たちが遊びに来た際、室内でもダウンジャケットを着ないと寒いと言われたことから「何とかしたい」と思い、補助金を活用して居間に内窓設置を行いました。

改修後の正月に再び孫たちが遊びに来たのですが、上着を脱いで、なんとTシャツ姿で過ごしており、「やって良かった！」と心から思いました。普段の生活でも、以前とは比べ物にならないほど快適になり、心地よくて居間でうたた寝してしまうほど。また、つらかった夏の西日の暑さも軽減されたことや、屋外の騒音が聞こえにくくなり静かに過ごせる効果も実感しています。孫たちが喜んで来てくれる、快適な居間になったと思います。



$$\text{体感温度} = \frac{\text{外皮の内側の表面温度} + \text{室温}}{2}$$



一般社団法人パッシブハウス・ジャパン 代表理事 森みわ氏資料より抜粋し作成

キーアーキテツ株式会社 一級建築士事務所 代表
一般社団法人パッシブハウス・ジャパン 代表理事
ドイツ・バーデンビュルゲンベルク州公認建築士
森みわ氏